



# 光の子だより

令和7年3月3日  
千葉市立作新小学校  
校長 金谷 英味

学校教育目標：一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたかく たくましい」子どもの育成

## 卒業・進級に向けて

3月に入ったとたん、4月の頃の陽気になったかと思えば、雪予報が出るほどの寒さが戻ってくるなど、まさに三寒四温といった気候となっています。しかし、学校は着実に年度末に向かって歩みを進めております。6年生は卒業まであと11日、1年生から5年生の修了式までは14日です。今年度の振り返りを行い、次年度に生かしていきたいと思っております。

今年度、行事がある度に教職員や子どもたちに意識できるよう呼び掛けてきた「さ・く・しん」の合言葉について振り返ってみたいと思っております。



地域の方からいただいた立派な雛飾り。子どもたちが珍しそうに毎日見に来ています。

### ③ 「さわやかな あいさつ、返事をしよう」

校長：積極的に子どもたちに明るく声をかけるよう努めました。

次年度は、地域、保護者の方々にももっと声をおかけしたいです。

子ども：学校での子どもたちはよくできていると思います。(その時の気分に左右される子もいますが)

学校外でもさわやかな挨拶ができるようになってほしいです。

(不審者への対応にも気を付けながら)

### ④ 「くふうして 考えてみよう」

校長：子どもが安全に笑顔で学校生活を送ることが出来ることを優先に考えました。

全体だけではなく、個人個人が満足できるよう、さらに工夫していきたいです。

子ども：各行事に取り組むときの発想の豊かさは素晴らしいです。

大人に頼るのではなく、失敗を恐れず、自分で考えてチャレンジしてほしいです。

### ⑤ 「しんらいされる人になろう」

校長：子どもや保護者の皆様、職員の声に耳を傾け、寄り添えるよう努めました。

声を待つのではなく、アンテナを高くし、私から寄り添っていけるようにしたいです。

子ども：友達に優しく接する姿が多くみられました。

努力を積み重ねて得られる、成果と喜びを実感してほしいです。

ご家庭や地域での子どもたちはいかがでしたでしょうか？一緒に振り返っていただけると嬉しいです。この合言葉は、次年度も続けていきたいと思っております。

最後になりましたが、この一年間、458名の子どもたちが健やかに成長できましたのも、ひとえに保護者、地域の皆様方のご支援ご協力のおかげと心より感謝申し上げます。次年度もよりいっそうのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。